

# 平成19年12月期第3四半期決算 参考資料

1. 連結損益の状況	… 1
2. 利益増減主要因（計画比）	… 2
3. 利益増減主要因（前年比）	… 3
4. 連結貸借対照表及び増減主要因	… 4
5. 設備投資、減価償却費、キャッシュ・フロー	… 6
6. 連結通期予想	… 7
7. セールス状況	… 8
8. 自動販売機の設置状況	… 11
9. ホームマーケットシェア	… 11

**Coca-Cola West**

コカ・コーラウエストホールディングス株式会社

平成19年10月26日

## 1. 連結損益の状況

(平成19年1月1日～平成19年9月30日)

(単位：百万円、%)

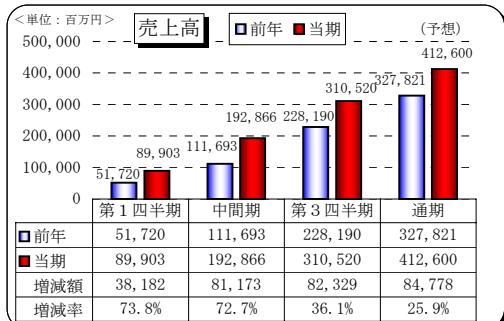
平成18年第3四半期実績	平成19年第3四半期						
	計画※	実績	計画比		前年比		
			増減額	増減率	増減額	増減率	
売上高	228,190	310,800	310,520	△ 279	△ 0.1	82,329	36.1
営業利益	8,834	10,700	11,498	798	7.5	2,663	30.2
経常利益	9,373	11,800	12,610	810	6.9	3,236	34.5
四半期純利益	5,185	6,800	7,293	493	7.3	2,108	40.7

※計画は平成19年8月9日付で発表した通期の業績予想に基づく数値です。

<参考> 連結営業利益：減価償却方法変更による影響を除いた場合の比較

(単位：百万円、%)

平成18年第3四半期実績	平成19年第3四半期			
	実績	前年比		
		増減額	増減率	
営業利益	8,834	11,456	2,622	29.7



### <第3四半期実績>

経営統合による規模(営業エリア等)の拡大に伴う増加などにより、売上高は前年同期に比べ823億2千9百万円増加し、3,105億2千万円(36.1%増)となりました。



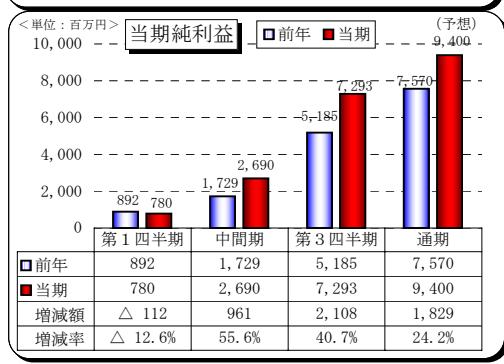
### <第3四半期実績>

営業利益は前年同期に比べ26億6千3百万円増加し、114億9千8百万円(30.2%増)となりました。



### <第3四半期実績>

経常利益は前年同期に比べ32億3千6百万円増加し、126億1千万円(34.5%増)となりました。



### <第3四半期実績>

四半期純利益は前年同期に比べ21億8百万円増加し、72億9千3百万円(40.7%増)となりました。

## 2. 利益増減主要因(計画比)

(平成19年1月1日～平成19年9月30日)

(単位：百万円)

	平成19年第3四半期		増減額	主な増減要因
	計画※	実績		
売上高	310,800	310,520	△ 279	・販売数量の増 1,291 ・セールスマックスによる減 △ 1,431 ・受託事業の減 △ 72 ・その他 △ 67
売上原価	178,100	178,194	94	・販売数量の増 656 ・セールスマックスによる減 △ 386 ・その他 △ 176
売上総利益	132,700	132,325	△ 374	
販売費及び一般管理費	122,000	120,827	△ 1,172	・広告宣伝費の減 △ 811 ・販売手数料の減 △ 264 ・減価償却費の減 △ 120 ・その他 23
営業利益	10,700	11,498	798	
営業外収益	1,900	1,852	△ 47	
営業外費用	800	741	△ 58	
経常利益	11,800	12,610	810	
特別利益	300	277	△ 22	
特別損失	800	727	△ 72	
税金等調整前四半期純利益	11,300	12,159	859	
法人税等	4,490	4,857	367	
少数株主利益又は少数株主損失(△)	10	8	△ 1	
四半期純利益	6,800	7,293	493	

※上記計画は平成19年8月9日付で発表した通期の業績予想値に基づく数値です。

### 3. 利益増減主要因（前年比）

(平成19年1月1日～平成19年9月30日)

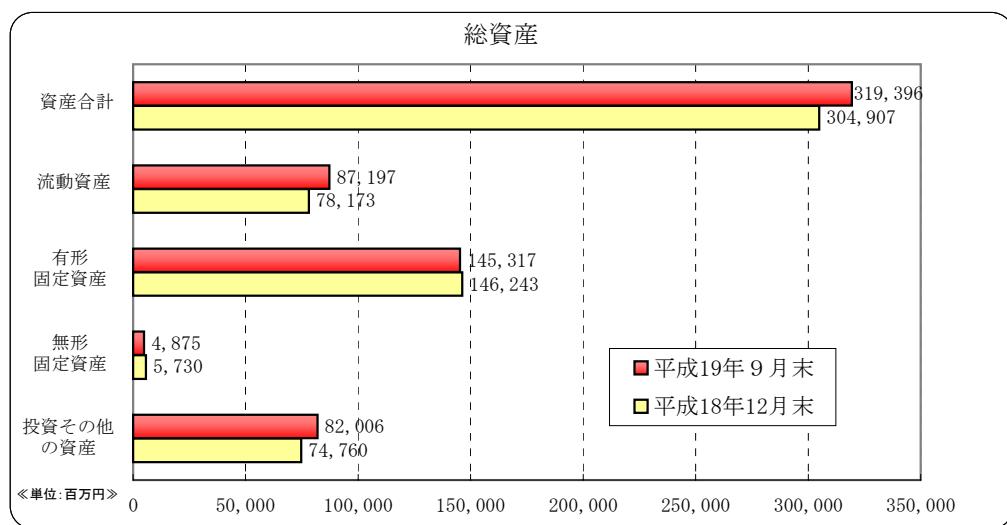
(単位：百万円)

	平成18年 第3四半期	平成19年 第3四半期	増減額	主な増減要因
売上高	228,190	310,520	82,329	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近畿グループの増 80,601</li> <li>・販売数量の増 4,292</li> <li>・計上科目変更による増 202</li> <li>・受託事業の増 79</li> <li>・セールスマックスによる減 △ 2,948</li> <li>・その他 103</li> </ul>
売上原価	129,756	178,194	48,438	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近畿グループの増 45,029</li> <li>・販売数量の増 2,371</li> <li>・計上科目変更による増 2,103</li> <li>・受託事業の増 347</li> <li>・セールスマックスによる減 △ 1,606</li> <li>・その他 194</li> </ul>
売上総利益	98,434	132,325	33,891	
販売費及び一般管理費	89,599	120,827	31,227	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近畿グループの増 34,423</li> <li>・販売手数料の増 358</li> <li>・計上科目変更による減 △ 1,901</li> <li>・広告宣伝費の減 △ 466</li> <li>・減価償却費の減 △ 444</li> <li>・減価償却方法変更による影響 △ 222</li> <li>・販売機器費の減 △ 206</li> <li>・その他 △ 315</li> </ul>
営業利益	8,834	11,498	2,663	
営業外収益	1,173	1,852	679	・南九州グループ新規持分法適用による影響 351
営業外費用	633	741	107	
経常利益	9,373	12,610	3,236	
特別利益	28	277	248	
特別損失	661	727	65	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震対策費用 233</li> <li>・品質問題対策損失 157</li> <li>・固定資産除却補償金 152</li> <li>・経営統合関連費用 △ 353</li> <li>・その他 △ 124</li> </ul>
税金等調整前四半期純利益	8,741	12,159	3,418	
法人税等	3,645	4,857	1,211	
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 89	8	98	
四半期純利益	5,185	7,293	2,108	

#### 4. 連結貸借対照表及び増減主要因

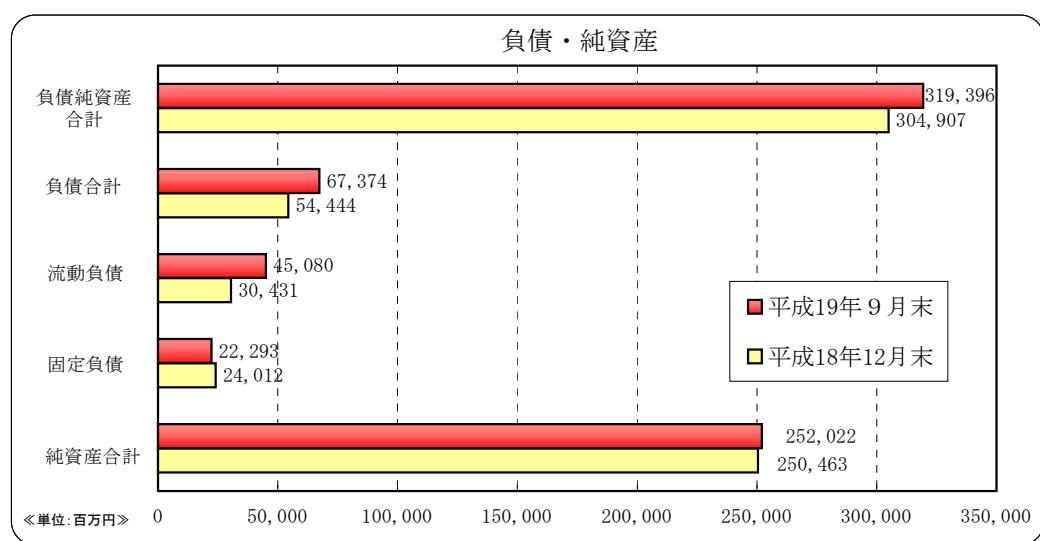
(単位：百万円)

	平成18年 12月末	平成19年 9月末	増減額	主な増減要因
流動資産	78,173	87,197	9,024	
現金及び預金	16,311	22,031	5,720	
受取手形及び売掛金	22,280	27,767	5,486	
有価証券	10,668	10,961	293	
たな卸資産	11,778	10,850	△ 927	
繰延税金資産	2,200	2,068	△ 131	
その他	15,031	13,653	△ 1,377	・前渡金の減
貸倒引当金	△ 97	△ 136	△ 39	
固定資産	226,734	232,198	5,464	
有形固定資産	146,243	145,317	△ 926	
建物及び構築物	35,617	34,874	△ 743	
機械装置及び運搬具	20,134	20,749	614	・大山プロダクツ社の新ライン投資による増
販売機器	30,857	29,925	△ 931	
土地	57,366	56,959	△ 406	
建設仮勘定	56	762	706	
その他	2,211	2,046	△ 165	
無形固定資産	5,730	4,875	△ 855	
ソフトウェア他	5,730	4,875	△ 855	
投資その他の資産	74,760	82,006	7,245	
投資有価証券	53,277	59,598	6,321	・南九州社株式取得による増
繰延税金資産	4,703	4,066	△ 637	
前払年金費用	10,406	12,542	2,135	・企業年金基金への拠出による増
その他	6,967	6,336	△ 630	
貸倒引当金	△ 594	△ 538	55	
資産合計	304,907	319,396	14,488	



(単位：百万円)

	平成18年 12月末	平成19年 9月末	増減額	主な増減要因
<b>流動負債</b>	30,431	45,080	14,649	
支払手形及び買掛金	3,828	7,264	3,436	
短期借入金	—	10,507	10,507	・南九州社への出資資金調達による増
1年以内に返済する長期借入金	2,300	2,000	△ 300	
未払法人税等	2,674	2,130	△ 544	
未払金	13,866	13,559	△ 306	
設備支払手形	702	204	△ 498	
その他	7,059	9,414	2,355	
<b>固定負債</b>	24,012	22,293	△ 1,719	
長期借入金	2,000	1,000	△ 1,000	
繰延税金負債	11,122	10,761	△ 360	
退職給付引当金	4,770	5,051	280	
役員退職引当金	249	67	△ 181	
負ののれん	1,867	1,556	△ 311	
その他	4,002	3,856	△ 146	
<b>負債合計</b>	54,444	67,374	12,930	
資本金	15,231	15,231	—	
資本剰余金	109,072	109,073	1	
利益剰余金	135,623	138,350	2,727	
自己株式	△ 11,229	△ 11,262	△ 32	
評価・換算差額等	1,710	567	△ 1,143	
少数株主持分	54	60	6	
<b>純資産合計</b>	250,463	252,022	1,558	
<b>負債純資産合計</b>	304,907	319,396	14,488	



## 5. 設備投資、減価償却費、キャッシュ・フロー（連結）

(平成19年1月1日～平成19年9月30日)

### (1) 設備投資、減価償却費

(単位：百万円)

設備投資額		平成18年第3四半期	平成19年第3四半期
	土地	820	109
	建物・構築物	1,686	1,397
	機械及び装置	1,547	3,064
	販売機器	9,785	8,697
	その他	2,876	2,781
	計	16,716	16,048
	減価償却費	12,920	16,798

### (2) キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	平成18年第3四半期	平成19年第3四半期
営業活動による キャッシュ・フロー	15,938	24,306
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 13,677	△ 23,367
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 4,456	4,587
現金及び現金同等物の 四半期末残高	22,482	27,810

## 6. 連結通期予想

(平成19年1月1日～平成19年12月31日)

### (1) 業績予想

(単位：百万円、%)

	平成18年	平成19年予想	増減額	増減率
売上高	327,821	412,600	84,778	25.9
営業利益	12,321	15,000	2,678	21.7
経常利益	13,225	16,300	3,074	23.3
当期純利益	7,570	9,400	1,829	24.2

### (2) 設備投資、減価償却費

(単位：百万円)

設備投資額	平成18年	平成19年予想
	土地	828
	建物・構築物	3,691
	機械及び装置	2,716
	販売機器	12,187
	その他	2,598
計	22,020	26,962
減価償却費	19,571	22,926

### (3) キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	平成18年	平成19年予想
営業活動による キャッシュ・フロー	21,806	30,076
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 14,956	△ 36,279
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 9,244	3,611
現金及び現金同等物の 期末残高	22,284	19,692

## 7. セールス状況

(平成19年1月1日～平成19年9月30日)

<ブランド別>

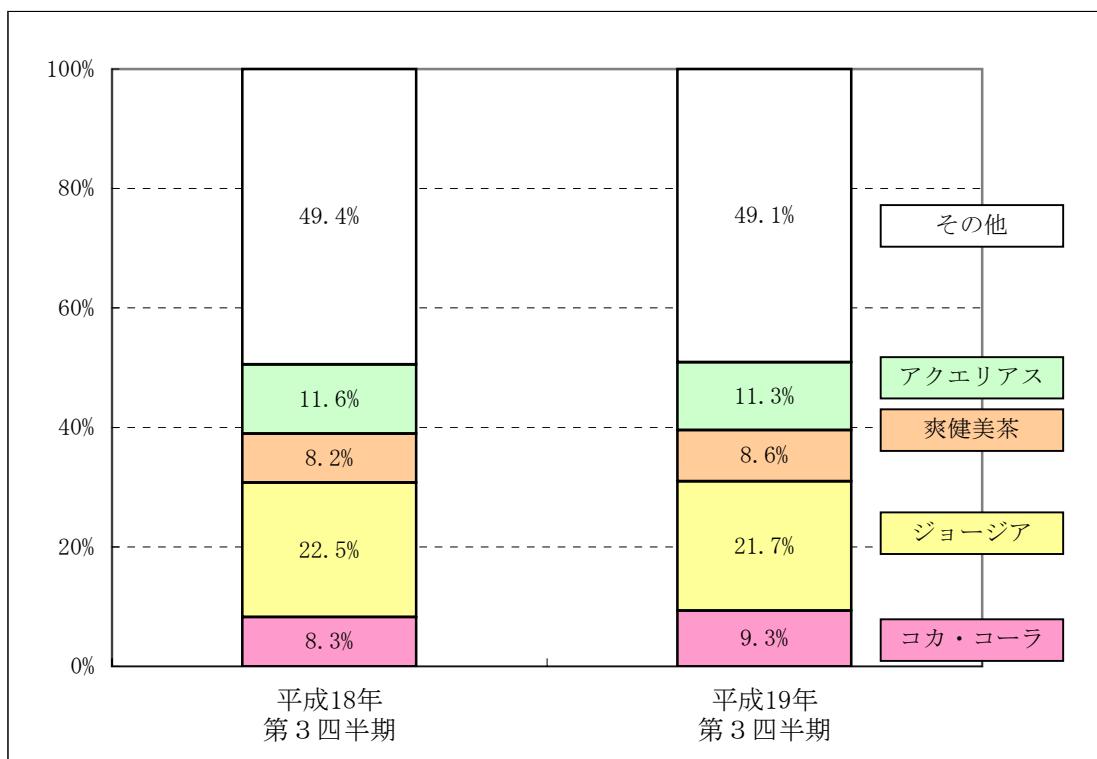
(単位: 千ケース、 %)

	平成18年 第3四半期	平成19年 第3四半期	増減率
コカ・コーラ	11,433	13,200	+15.5
ジョージア	31,105	30,741	△ 1.2
爽健美茶	11,389	12,231	+7.4
アクエリアス	16,027	16,085	+0.4
スプライト	538	1,166	+116.7
ファンタ	6,671	6,030	△ 9.6
リアルゴールド	1,524	1,588	+4.2
煌、からだ巡茶	1,651	2,013	+21.9
その他 (はじめ)	6,608	5,495	△ 16.8
紅茶花伝	3,943	3,643	△ 7.6
Qoo、HI-C、ミニッツメイド	3,700	4,302	+16.3
森の水だより、ミナクア	4,551	6,472	+42.2
その他	5,648	4,759	△ 15.7
シロップ、パウダー、食品	33,707	34,221	+1.5
合計	138,495	141,946	+2.5

注) 実績はコカ・コーラウエストジャパン、近畿コカ・コーラボトリング、三笠コカ・コーラボトリングの合計値。

一部商品に数量換算値の変更があり、前年に遡って訂正。

<ブランド別構成比>



<パッケージ別>

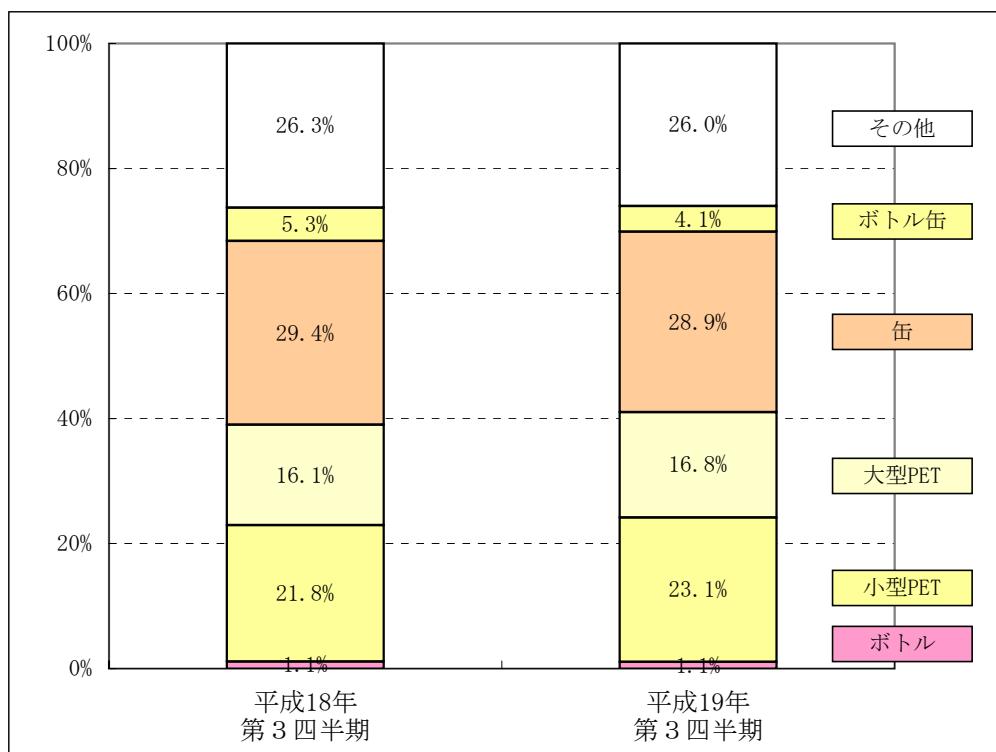
(単位 : 千ケース、 %)

		平成18年 第3四半期	平成19年 第3四半期	増減率
ボトル	リターナブル	1,111	1,144	+3.0
	ワンウェイ	436	373	△ 14.3
	小計	1,547	1,518	△ 1.9
PET	小型	~ 350ml	7,206	+2.2
		~ 500ml	21,265	+11.7
		~ 1000ml	1,744	△ 7.2
	大型	~ 1500ml	6,241	+2.0
		~ 2000ml	16,083	+8.9
	小計	52,538	56,616	+7.8
缶	~ 200ml	26,674	26,550	△ 0.5
	~ 250ml	5,599	5,224	△ 6.7
	~ 350ml	7,018	7,707	+9.8
	~ 500ml	1,458	1,541	+5.7
	小計	40,748	41,022	+0.7
ボトル缶		7,327	5,761	△ 21.4
その他		4,695	4,876	+3.8
シロップ、パウダー、食品		31,639	32,153	+1.6
合計		138,495	141,946	+2.5

注) 実績はコカ・コーラウエストジャパン、近畿コカ・コーラボトリング、三笠コカ・コーラボトリングの合計値。

一部商品に数量換算値の変更があり、前年に遡って訂正。

<パッケージ別構成比>



## <チャネル別>

(単位 : 千ケース、 %)

	平成18年 第3四半期	平成19年 第3四半期	増減率
ベンディング ※1	44,529	44,750	+0.5
チェーンストア ※2	28,836	31,057	+7.7
コンビ ※3	14,101	13,967	△ 1.0
リテール ※4	20,400	19,741	△ 3.2
フードサービス ※5	12,726	13,660	+7.3
代理店 ※6	1,264	1,303	+3.0
その他	16,639	17,467	+5.0
合計	138,495	141,946	+2.5

注) 実績はコカ・コーラ ウエストジャパン、近畿コカ・コーラボトリング、三笠コカ・コーラボトリングの合計値。

一部商品に数量換算値の変更があり、前年に遡って訂正。

※1 ベンディング:自動販売機を通じてお客様に商品を届けるビジネスのこと(小売業)。

※2 チェーンストア:スーパー・マーケット等におけるビジネスのこと(卸売業)。

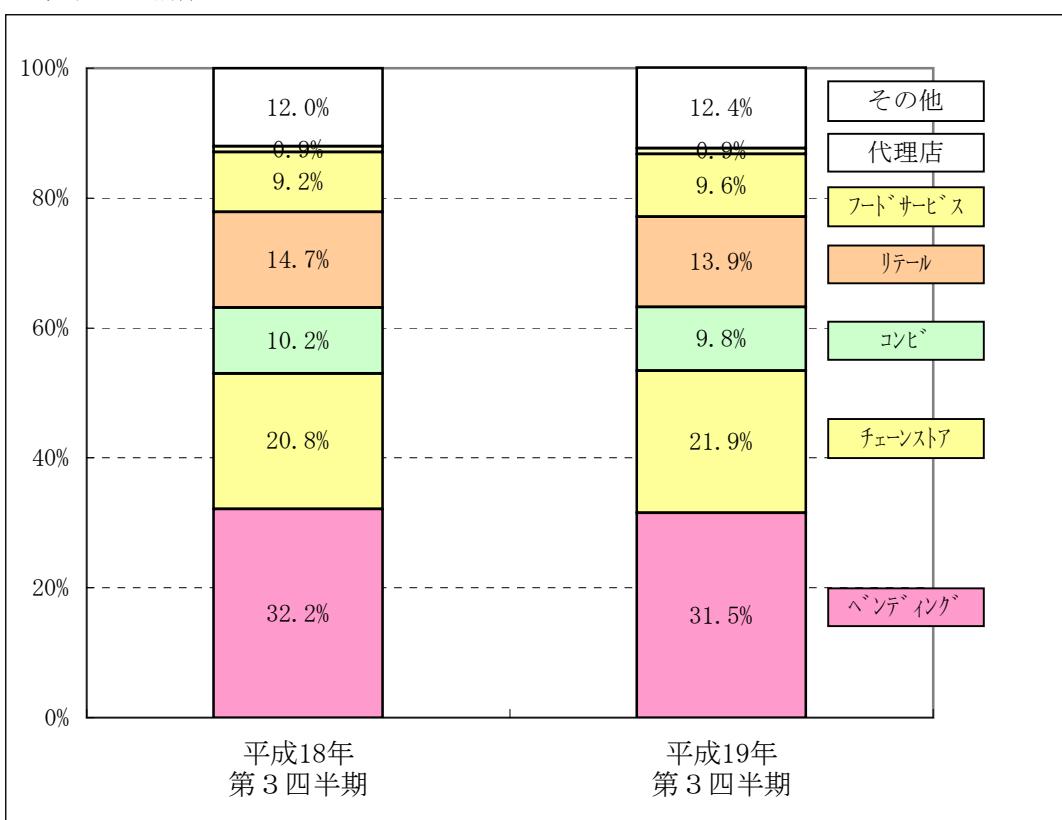
※3 コンビ:コンビニエンスチェーン店の手売りマーケットにおけるビジネスのこと。

※4 リテール:一般食料品店、酒屋などの手売りマーケットにおけるビジネスのこと。

※5 フードサービス:外食マーケットにおいて、シロップ販売を行うビジネスのこと。

※6 代理店:離島、遠隔地において、コカ・コーラ製品をオペレーションしていただいている協力会社のこと。

## <チャネル別構成比>



## 8. 自動販売機の設置状況

### (1) 設置台数状況

資 産 機	レギュラー フルサービス カップマシン 小計 売却機 合計	平成18年 12月末	平成19年 1月～9月		平成19年 9月末
			投入	引揚	
	93,592	7,024	△ 10,769	89,847	
	142,825	24,058	△ 23,614	143,269	
	20,663	1,158	△ 1,808	20,013	
	257,080	32,240	△ 36,191	253,129	
	1,364	0	△ 319	1,045	
	258,444	32,240	△ 36,510	254,174	

※ 上記台数は、コカ・コーラウエストジャパン株式会社、近畿コカ・コーラボトリング株式会社、三笠コカ・コーラボトリング株式会社の合計台数。

### (2) 台数シェア

アウトマーケット	平成18年	平成19年
	36.3	36.0

出典：ニールセン 自販機サーベイ（調査期間：毎年6月）

## 9. ホームマーケットシェア

(平成19年1月1日～平成19年9月30日)

### (1) カテゴリー別ホームマーケットシェア

	平成18年 第3四半期	平成19年 第3四半期
合計	22.1	21.7
炭酸	47.1	47.0
コーラ炭酸	76.9	77.3
フレーバー炭酸	53.0	48.2
果汁	5.6	5.3
コーヒー	17.4	15.6
缶コーヒー	50.0	49.0
無糖茶	22.1	21.5
中国茶	8.2	10.3
日本茶	9.0	5.9
ブレンド茶	77.1	73.1
紅茶	10.2	9.4
スポーツ	52.8	52.9
フィットネス	17.2	19.1
乳類	5.3	2.8
ミネラルウォーター	12.9	14.4

(出典：インテージ ストアオーディット)

※ホームマーケットシェアとはスーパー、コンビニエンスストア、酒店、食料品店におけるシェアをいう。

### (2) 業種別ホームマーケットシェア

	平成18年 第3四半期	平成19年 第3四半期
合計	22.1	21.7
スーパー	21.4	21.6
コンビニエンスストア	19.8	18.7
酒店	23.7	22.7
食料品店	38.0	37.6
ドラッグストア	18.4	19.6

(出典：インテージ ストアオーディット)

※ホームマーケットシェアとはスーパー、コンビニエンスストア、酒店、食料品店におけるシェアをいう。